

テールアルメ工

【土羽 1:1.5 H=10.0m】

設計条件 (形状・応力等)

設計壁高	H=10.00m (h=9.73m)	
盛土材	土砂	内的・外的安定検討時 $\gamma=19\text{kN/m}^3, \phi=30^\circ, C=0\text{kN/m}^2$
土質条件	砂質土	全体安定検討時 ※1 $\gamma=19\text{kN/m}^3, \phi=30^\circ, C=10\text{kN/m}^2$
地震動の影響	重要度区分	重要度1
	地震動の作用	レベル2地震動 (II種地盤)
	地域別補正係数Cz	1.00 (地域区分:A)
設計水平震度	内的安定検討	kh=0.20
	外的安定検討	kh=0.14 (補正係数 $\nu=0.7$)
	全体安定検討	kh=0.20
盛土材と補強材の摩擦係数	$f \approx 1.5 \sim \tan 36^\circ$	
コンクリートスキンの設計基準強度	$\sigma_{ck}=35\text{N/mm}^2$	
安全率及び許容応力度	常時	地震時
補強材の引抜けに対する安全率	2.0	1.2
補強材の引張応力度 (SS400)	140N/mm ²	210N/mm ²
ボルトのせん断応力度 (8.8)	200N/mm ²	300N/mm ²

※1: 補強土 (テールアルメ) 壁 マニュアル 4.3土・地盤の設計諸定数より

設計条件2 (外的安定計算)

		常時	地震時
最大地盤反力度	盛土直下	330kN/m ²	340kN/m ²

